

令和4年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】

○令和4年度教育施策の柱である「スクールESDくさつ」「英語教育草津のStandard」「New草津型アクティブラーニング」を推進することにより、「子どもの学ぶ力」を育成する。

【学校 目標】

○生徒をひきつける授業改善と話し合い活動の充実【伝える力と聴く力】

【現状と課題】

- 視点1 基礎学力の定着ができていない生徒が多い。
- 視点2 自分の気持ちを話したり、書いたりすることに苦手である。
自分の考えを筋道立てて表現すること、記述する力が弱い。
- 視点3 これまで積み上げてきた道徳教育を継続し、他の教科等にいかに関連づけていくか。

取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

【視点1】学びを実感できる授業づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①授業の「めあて」「振り返り」の徹底 ②話し合い活動の充実 ③生徒の活動の場を与える授業展開の工夫	①生徒アンケートで「授業の内容がよく分かる」と回答した割合が30%以上		
	②生徒アンケートで「話し合いの学習は自分の学習を進めるのに役立っている」と回答した割合が40%以上		
	③教員アンケートで「生徒の活動の場を設定している」と回答した割合が80%以上		

【視点2】学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①ICTの効果的な活用 ②「家庭学習強化週間」の取組の活性化 ③生徒が過ごしやすい学級づくり	①生徒アンケートで「ICTを使った授業は分かりやすい」と回答した割合が50%以上		
	②生徒アンケートで「平日の家庭学習時間2時間以上」と回答した割合が50%以上		
	③生徒アンケートで「学級は、みんながまとも協力的で楽しく居心地がよい」と回答した割合が50%以上		

【視点3】子どものために一丸となって取り組む学校づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○道徳教育への取り組みの継続と他の教科等との関連づけ ①「新堂Thinking Time」の定期的な取り組み ②「全校道徳」への取り組みの推進 ③授業参観や交流の積極的な実施	①教師アンケートで「新堂Thinking Time」に定期的に取り組んでいる」と回答した割合が80%以上		
	②教師アンケートで「全校道徳に取り組んでいる」と回答した割合が80%以上		
	③教師アンケートで「授業参観や交流を積極的に実施している」と回答した割合が80%以上		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。

①校内研究会「全校道徳劇【道徳】授業づくり研修会」…令和4年6月、教師同士での模擬授業を通じて各学年に応じた指導の流れの検討会の実施、授業後、検証。

②学力向上訪問「公開授業」…令和4年秋、指導の力点を明確にしたうえで公開授業を実施、授業後、それをもとに意見交流をしよりよい授業について深めていく。

③効果的な話し合い学びあい活動、個別学習支援の研修・交流

今年度の取組の成果と課題

Content for the table above
